# 教育研修講演のお知らせ

1. 日本整形外科学会教育研修講演単位をご希望の方へのお知らせ

本学術集会の下記セッションでは、日本整形外科学会教育研修単位が認定されています。

#### 【対象となる講演】

月日	開催日時	会場	セッション名/講演タイトル	認定番号 18-2896	単位種別 必須分野
2月8日 (金)	10:30~11:30	第1会場	特別講演 「Elbow arthroscopy: Basic to advance techniques」	001	N (9)
	11:50~12:50	第1会場	ランチョンセミナー1 「上肢骨折治療におけるマイクロサージャリーの必要性と そのトレーニングについて」	002	N (9,10)
		第2会場	ランチョンセミナー2 「肘軟骨損傷に対する再生治療法の応用 一低侵襲軟骨再生治療法の開発研究から臨床応用に向けて一」	003	N (1,9) ,S
	13:30~16:30	ハンズオン セミナー会場	ハンズオンセミナー1 「Linked / Un-Linked 人工関節ハンズオンセミナー」	004	N (6,9) ,R
	15:10~16:10	第1会場	アフタヌーンセミナー1 「Terrible triad injuryを再考する -現状と問題点-」	005	N (2,9)
2月9日(土)	11:50~12:50	第1会場	ランチョンセミナー3 『内側靭帯損傷とテニス肘』 「野球肘に対する関節鏡視下手術の実際」 「テニス肘に対する肘関節鏡手術 一関節内と関節外アプローチの併用ー」	006	N (2,9) ,S
		第2会場	ランチョンセミナー4 「真実はいつも一つ - 痛みの真犯人は誰だ?-」	007	N (1)
	13:30~15:30	ハンズオン セミナー会場	ハンズオンセミナー2 「野球肘に対するエコーを用いた診断と治療」	800	N (2,9) ,S
	14:30~15:30	第2会場	アフタヌーンセミナー2 「上腕三頭筋温存尺側アプローチによるTEAのコツと注意点」	009	N (6,9) ,R

#### (1) 受講受付

教育研修講演単位受付(5F ロビー)にお越しください。

※ハンズオンセミナーは事前参加申込制のため、セミナー会場前で受付

- (2) お申し込み方法
  - ①本誌巻頭に綴じ込みの「教育研修講演受講申込書」に必要事項をご記入の上、受講証明料(1単位 1,000円)を添えてお申し込みください。なお、お支払いいただきました受講料は、講演中止などの理由以外は払い戻しをいたしません。
  - ②<u>教育研修単位の受付には日本整形外科学会IC会員カードが必要ですので、必ずご持参ください。</u> IC会員カードをお忘れの方は、教育研修講演単位受付にてその旨お申し付けください。
  - ③教育研修講演受講の受付は、該当する講演の開始10分前で締め切りとなります。 なるべく、時間に余裕を持って申し込み手続きを完了してください。
  - ④教育研修講演受講のみでご入場の場合も、学術集会の参加登録が必要です。
- (3) 講演会場での手続き

講演会場での出席登録

受講の際は、ご自身のIC会員カード(またはIC仮カード)を会場入口に設置しておりますICカード読取機にかざして出席登録を行ってください。

出席登録の受付時間は以下の通りです。下記時間内に出席登録を完了してください。

特別講演	講演開始5分前から講演開始10分後まで
ランチョンセミナー アフタヌーンセミナー ハンズオンセミナー	セミナー開始10分前から講演開始10分後まで

講演開始から10分経過した時点で出席登録受付を終了します。出席登録受付終了後にご入場の場合、 および途中退場された場合には単位取得はできませんのでご注意ください。

## (4) 研修単位受講履歴の確認について

- ①本学術集会終了の約1週間後から、日本整形外科学会ホームページ・会員専用ページ内「専門医制度取得単位照会」にて、ご自身の単位取得状況を確認することができます。
- ②受講された教育研修講演の単位は、自動的に整形外科専門医必須分野の小さな番号の単位として付与されています。受講必須分野の振替は、会員専用ページ内「単位振替システム」にて、ご自身で行ってください。

### (5) 研修手帳をお持ちの方へ

- ①研修手帳をお持ちの方も、IC会員カードを必ずご持参ください。
- ②申込み方法は、上記専門医の方と同様です。
- ③日本整形外科学会ホームページの単位取得履歴に記録が残ります。このため、研修手帳に受講証明印を 別途受ける必要はありません。該当する必須分野のページに必要事項を記入し、受講証明印の欄には「HP 参照」と記入してください。更新時には、ホームページ上の取得履歴と照合いたします。

#### 2. 日本手外科学会教育研修講演単位をご希望の方へのお知らせ

本学術集会の下記セッションでは、日本手外科学会教育研修単位が認定されています。

#### 【対象となる講演】

月日	開催日時	会場	セッション名/講演タイトル	認定番号
2月8日(金)	10:30~11:30	第1会場	特別講演 「Elbow arthroscopy: Basic to advance techniques」	18-113-01
	11:50~12:50	第1会場	ランチョンセミナー1 「上肢骨折治療におけるマイクロサージャリーの必要性と そのトレーニングについて」	18-113-02
		第2会場	ランチョンセミナー2 「肘軟骨損傷に対する再生治療法の応用 一低侵襲軟骨再生治療法の開発研究から臨床応用に向けて一」	18-113-03
	13:30~16:30	ハンズオン セミナー会場	ハンズオンセミナー1 「Linked / Un-Linked 人工関節ハンズオンセミナー」	18-113-05
	15:10~16:10	第1会場	アフタヌーンセミナー1 「Terrible triad injuryを再考する 一現状と問題点ー」	18-113-04
2月9日(土)	11:50~12:50	第1会場	ランチョンセミナー3 『内側靭帯損傷とテニス肘』 「野球肘に対する関節鏡視下手術の実際」 「テニス肘に対する肘関節鏡手術 - 関節内と関節外アプローチの併用-」	18-113-06
	13:30~15:30	ハンズオン セミナー会場	ハンズオンセミナー2 「野球肘に対するエコーを用いた診断と治療」	18-113-09
	14:30~15:30	第2会場	アフタヌーンセミナー2 「上腕三頭筋温存尺側アプローチによるTEAのコツと注意点」	18-113-08

### (1) 受講受付

教育研修講演単位受付(5F ロビー)にお越しください。

※ハンズオンセミナーは事前参加申込制のため、セミナー会場前で受付

#### (2) お申し込み方法

- ①本誌巻頭に綴じ込みの「教育研修講演受講申込書」に必要事項をご記入の上、受講証明料(1単位 1,000円)を添えてお申し込みいただき、学会の「教育研修会受講証明書」をお受け取りください。 なお、受講料の払い戻し(講演中止等やむを得ない場合を除く)や受講証明書の再発行はいたしません ので、ご注意ください。
- ②教育研修講演受講の受付は、該当する講演の開始10分前で締め切りとなります。なるべく、時間に余裕を持って申し込み手続きを完了してください。
- ③教育研修講演受講のみでご入場の場合も、学会参加費は必要です。

#### (3) 講演会場での手続き

- ①講演開始予定時刻までに会場へご入場ください。なお、講演開始から10分経過後にご入場の場合、受講手続きが完了していない場合、および途中退場された場合には単位取得はできませんのでご注意ください。
- ②講演終了後、教育研修単位受付にてお渡しいたしました「教育研修会受講証明書」に必要事項をご記入の上、会場出口にて【日手会提出用】をご提出ください。(提出を忘れた場合には、受講したことが認められない場合があります。)なお、当該講演終了時の会場出口以外でのご提出は、理由の如何を問わず受付られません。

#### (4) 研修単位受講履歴の確認について

- ①受講単位は、本学術集会終了の約2週間後から、日本手外科学会ホームページ・会員専用ページにて、 ご自身の単位取得状況を確認することができます。
- ②従来の専門医手帳の新規発行、更新はいたしません。教育研修講演の受講記録については各自で管理し、 会員専用ページにてご確認をお願いいたします。